

Stage Up

ステージアップ VOL.205 2015年8月1日 (隔月発行)

もくじ

2 まち・ひと・多面体

- ・35年間にわたる
読み聞かせ活動
- ・660回を超える囲碁講座

3 シニアのパレット

- ・ひょうたん加工で心をつなぐ
- ・まず唇にいつも歌を持つこと

4 特集

- ・ものづくりのまち・かわさき

6 施設めぐり

7 情報ポケット

誌上ギャラリー

毎年30万人を超える、多くの人でにぎわう花火大会です。川崎市が主催し、毎年8月中旬頃に多摩川の二子橋付近で開催され約6,000発の花火が打ち上げられます。

多摩川花火大会は、昭和4年に始まりました。昭和47年に翌年の政令指定都市昇格決定の前夜祭として多摩川大橋で実施されてから現在まで、市制記念事業として続いています。

当花火大会は、住宅地に近接しているため、10号の尺玉サイズしか打ち上げられません。ノンストップ打ちっぱなしや近年は音楽に合わせて花火を打ち上げる、「ハナビリュージュ」の演目が行われているのが特徴です。

《開催日》8月22日(土)

《場所》

二子橋付近(東急田園都市線二子玉川駅・二子新地駅周辺)の多摩川で行われています。

《かわさきのイベントシリーズ③》
多摩川花火大会



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

35年間にわたる読み聞かせ活動 ～「幸えほんの会」の取組～

6月、幸図書館日吉分館の児童室を訪ねました。「幸(さいわい)えほんの会」のメンバーが分担して読み聞かせをしています。この日は、二人が、6冊の本を選んで読み聞かせをしていました。

「幸えほんの会」は川崎市幸区で、読み聞かせを中心に活動しているボランティアグループです。

昭和55年、成人学校で「手作り絵本と読み聞かせ」を受講した仲間が中心となり、翌年56年1月に発足しました。子どもと絵本の橋渡しや、長年の読み聞かせ活動等が認められ、平成18年「読書活動優秀団体賞」(市)、平成24年「神奈川県図書館協会賞」(県)により表彰されています。

主な活動内容は、絵本の読み聞かせ・おはなし会・例会です。

【絵本の読み聞かせ】

- ・毎月第2・4月曜日11時から(2歳～4歳向け)
- ・毎月第1・3火曜日11時から(乳幼児向け)
- ・毎月第2水曜日(他不定期)15時30分から(4歳～小学校低学年向け)会場:幸図書館と日吉分館

【おはなし会】

- ・偶数月に幸図書館と日吉分館で開催
- ・大きなおはなし会は、8月と12月に開催

【例会】

毎週火曜日10時～12時日程の調整をしたり、絵本の情報交換をしたりしています。年間に2～3回は、自分たちの力量を高めるための勉強もしています。



絵本の情報交換

《《《《 やらせてもらっているという気持ち 》》》》

代表の留目さんは、「本を読んであげているのではなく、常に『やらせてもらっているという気持ち』を忘れずに」という先代からの教えをいつも大切にしています。子どもたちの目線に立ち、自己満足することなく、子どもたちがどのように反応するかを楽しみに、読み聞かせをしています。

会員の気賀沢さんは、「絵本を読むのが好きで、朗読も大好き。絵本は、とても奥が深く比喩も多い。内容の難しい本でも、こちらから押し付けるのではなく、自分で感じ取る気持ちを大切にしたい」と、読み聞かせを続けています。

参加したお母さんと3歳になる子からもお話を聞きました。「家でもお母さんに読んでもらっています」「絵本が大好きで、2歳になってから一年近く続けて来ています」と、絵本の時間を楽しみにしていました。

ホームページには、現在150冊以上の本をコメント入りで紹介しています。

現在、おはなし会(人形劇やパネルシアター等)と一緒にやっていただけの方を募集しています。

■問合せ 幸図書館 TEL 044-541-3915

660回を超える囲碁講座 ～「育成市民大学」の取組～



事務局の石井實さん

川崎区にあるスターブル藤崎の集会所には毎週土曜日の9時過ぎから囲碁を楽しむメンバー(年齢も3歳から87歳まで)が集まっています。5月に、事務局の石井實さんにお話を伺いました。取材で訪ねた時は、ホワイトボードに「通算661回」、「日本の伝統文化『囲碁』覚えるのは子どものときに。一生忘れない『囲碁』自分の宝だ」と書かれていました。

かつて、川中島小学校や川中島中学校のPTA会長も務めており、子どもたちの休日の過ごし方をどうしたらよいかと商店街のみなさんと相談したそうです。2002年4月から文部科学省の学習指導要領の教育「ゆとり教育」の助けにと、囲碁講座を開設しました。

開設当時は、碁盤も碁石もなかったもので、牛乳キャップのフタを丸く切り取って碁石をつくったそうです。黒石は、黒く色を塗って作ったと懐かしそうに話していました。今までにも多くの小学校のクラブ活動や中学校の部活動、市民祭りなどで囲碁の啓発を進めてきました。昨年度は、川中島小学校のわ

くわく広場や、川中島中学校の部活動で囲碁教室を行いました。



》》》》 棋力認定状の授与 《《《《



石井さんは、「学校囲碁指導員」講習会を受けて、2000年に「指導員証」取得しました。日本棋院で講習を受けて、棋力を認定する資格も取りました。年に数回、認定状を発行するための囲碁教室を開催しています。今回は、8月1日(土)です。

初心者からは九路盤からはじめ、十三路盤、十九路盤と上級へ進んでいきます。多くの人が、認定状をもらえることを励みとして囲碁を楽しんでいます。

石井さんは、小学生や中学生と関わるので、常に筋力トレーニングを欠かさず行っています。自転車に乗るのも日頃から力をつけていないと危ないので、健康に充分配慮して健康管理に余念がありません。

現在、定年まで勤めた会社のOB会会長も務めています。毎年発行する会報のために、自宅から近くの川崎市立労働会館(サンピアンかわさき)へ行って、健康に関する新聞記事を集めることを日課としているそうです。

■問合せ 石井 實 TEL 044-222-1524

シニアのパレット

発行

ひょうたん加工で心をつなぐ
～星野昇さんの取組～

瓢箪(ひょうたん)加工に魅せられた岡上にある星野さんのお宅を訪問しました。自宅の横には、自分でデコレートしたひょうたん工房がありました。

瓢箪に魅せられた清兵衛少年のように、時間を忘れる程、次から次へと瓢箪にかかわるエピソードがいくつも出てきました。

清兵衛少年の話もしてくれました。短編小説「清兵衛と瓢箪」は、志賀直哉が大正2年(今から102年前)に発表しています。内容は、瓢箪をこよなく愛する少年と、その価値観が分からない大人たちを描いた作品です。

星野さんは、「人間と同じように、瓢箪はどれ一つとして同じ形のものはありません」と言って、奇抜な形ほど、いろいろなアイデアが浮かんでくるようにした。

自宅の広い2階には加工された瓢箪がたくさん並んでいました。ちょうど訪れた時には、麻生警察署へ寄贈する回転台付の瓢箪に、交通安全啓発活動と振り込め詐欺防止の標語を入れる準備をしていました。

星野さんと瓢箪の出会いは25年ほど前です。枯れかかっ



た瓢箪の苗をもらい、ナスの畑に植えてみました。しばらくすると、ナスの上に瓢箪の蔓(つる)が伸び出し、どんどん育って瓢箪ができたそうです。

初めは、乾燥させて素瓢箪を飾っていました。そのうちに焼き絵、透かし彫りをしてランプシェードを作りました。すると友人が褒めてくれました。それ以来すっかり瓢箪に魅了されたそうです。

星野さんは、最も小さい品種の「こまめ」を台湾から導入し、国内で種を配り自分でも栽培技術の向上と普及を図っています。

「瓢箪は、できるのではなく、作るのだ」と考え、こまめのこまめと呼べる更に小さい形の良い瓢箪を改良してつくり、万単位で収穫できる年もあります。

近隣の大学の学生寮をしていたこともあり、元寮生が東北の被災地の校長先生となってインタビューを受けている様子を偶然テレビで観ました。すぐに会っているいろいろと役にたきたいと思ったそうです。けれども会えたのは、3ヶ月後の6月でした。会った時には抱き合っただけで喜んだそうです。瓢箪は縁起物としても、重宝されていますが、被災地の小学校等へ加工前の瓢箪を贈ったら、保護者等が、涙を流して喜んでくれたそうです。

今でも星野さんへ届けられる加工された瓢箪は、人の心と心をつなぎ続けています。

■問合せ ステージアップ担当



お礼のはがきと作品

まず唇にいつも歌を持つこと ～「健やかフィールドまきば会」の取組～

毎月第3水曜日夜間(高津市民館)、第1火曜日午後1:00(新城会館)に歌声集会在開かれています。

「まず唇にいつも歌を持つこと、健全な心にはいつも太陽のようなおらかな気持ちを持つこと。これこそが健やかな生活の基盤になる」という思いを持って、「健やかフィールドまきば会」が発足しました。

代表の増田義昭さんは、「大きな声で歌うことと、懐かしい歌を口ずさむことで、何か忘れていたような昔の大事なことを思い起こしてくれる」と、まきば会をつくりました。

歌の合間には、生活に密着した健康の話題も取り上げて話しています。

はじめの頃は、メンバーが、なかなか集まらず悩みましたが、やめないで続けていくうちに口伝えで集まってきました。

【活動の様子】はじめにウォーミングアップで軽く体操をしてから「荒城の月」で発声練習をします。視聴覚室の前面スクリーンにプロジェクターから懐かしい歌詞が映し出されています。ギターの伴奏に合わせて、日本の童謡、日本の懐かしい歌、ロシア民謡など様々なジャンルの歌声が聞こえてきます。「母



さんの歌」を歌う時には、自分たちの幼かった時のお母さんを思い浮かべていたのだと思います。しっとりと懐かしそうに歌っていました。はじめは50曲ほどのレパートリーでしたが、今は300曲以上になっています。増田さんは、どんな曲でも瞬時にギターコードを奏でながら伴奏しています。

夕方6時から8時までの2時間足らずの間に、30曲ほど歌っていました。参加したメンバーからのリクエストや、初めて歌う曲も出てきます。

被災地へ、歌声のプレゼント …… 今年も11月に計画 ……

今までの活動では、東日本大震災で被災した方たちを歌声で元気づけています。平成24年11月に岩手県釜石市、平成26年10月には福島県飯舘村の仮設住宅に行き慰問しています。

♪ 歌声のプレゼント ♪

住民たちは、「ふるさとはそっくり家が残っているのに帰れない。土地があるのに耕せない。牛が飼えない。家はどんどん朽ちていく。」と話していたそうです。みんなで『ふるさと』の曲を歌った時、自分のふるさとの風景を思い浮かべて涙している姿が痛ましく感じられたそうです。

今年も11月に歌声で元気づけに行く計画をたて、参加者を募集しています。

■問合せ 増田 義昭 TEL 080-3123-1979



特集



ものづくりのまち・かわさき

～川崎の認定制度で技術の継承・学び体験できる講座や教室～



川崎の認定制度

- 川崎には、多くの認定制度があります。
- ・「かわさき基準」(通称 KIS)とは、利用者にとって最適な福祉製品のあり方を示した、川崎市独自の基準です。認証された製品は、KISマークを使用することができます。
 - ・「かわさきマスター」については、「マスターまつり」と「寝具技能士の内海さん」を取材しました。
 - ・「川崎ものづくりブランド」は、下で紹介します。



川崎ものづくりブランドとは

「川崎ものづくりブランド」とは、川崎市内中小製造業の製品・技術のうち、「川崎ものづくりブランド推進協議会」より、独自性、先進性、品質管理力、販売実績、将来性、社会貢献度等の面で優れたものとして認定された製品・技術であることを示すものです。

ものづくりの現場を支える工業製品・加工技術から、ユニークなデザインやアイデアを活かした消費者向けの製品まで、76件の製品・技術が認定されおり、その販路開拓・拡大支援を行うと共に、「力強い産業都市 川崎」を国内外にアピールすることを目指しています。

このマークが川崎ものづくりブランドに認定された製品・技術の目印です。



■問合せ：川崎ものづくりブランド推進協議会事務局
川崎商工会議所企画広報部
Tel 044-211-4112
川崎市経済労働局産業振興部工業振興課
Tel 044-200-2324

かわさきマスターとは

川崎市では極めて優れた技術や卓越した技能を発揮して、産業の発展や市民の生活を支える「もの」をつくりだしている人を「かわさきマスター」として認定しています。

かわさきマスターのみなさんは、技術・技能の伝承のために、小中学校での講習会・体験学習会や高校・職業技術校等で専門技術技能指導を行っています。



また、市民が集う市民祭りや各区民祭、技能フェスティバルへ参加し、「匠の技」を披露して、技術・技能を広める活動をしています。

かわさきマスターが集結するかわさきマスターまつり(5月頃開催)や匠展(9月頃開催)など多くのイベントに出展しています。

■問合せ：経済労働局労働雇用部技能奨励担当
Tel 044-200-2242

かわさきマスターまつり

平成27年5月16日(土)JR武蔵溝ノ口駅南北自由通路(改札口目の前)において、平成27年度「かわさきマスターまつり」が開催されました。このまつりは、年に1度のかわさきマスター最大の祭典として、毎年開催されています。今年は23名のマスターが出展しました。



マスター作品(食品サンプル)展示の様子

オープニングセレモニーでは、福田市長も出席して、マスターのみなさんへエールを送っていました。

毎年5名ほどのマスターが認定されています。

平成9年～26年度までに81名が認定されています。

ステージでは、マスターの方々が実演していました。寝具技能士のマスターの内海さんは、座布団の中に綿を入れる実演をしていました。後日、内海さんの店舗を訪ねました。

匠の技 この道60年 寝具技能士のマスター内海正次さん

内海正次さんの店舗は、生田駅から3分ほどのところにありました。沼津出身で高校時代にオートバイの免許をとり家業の寝具の配達を手伝い、その後、東京(蒲田)に出て3年間寝具店での修行をしたそうです。

お客さんからの要望に対しても真摯に対応し、安眠できる睡眠具を追求し続けて60年。昭和59年には、寝具製作の一級技能検定合格証書(寝具製第1号)を労働大臣から授与されました。さらに、平成10年には地域の寝具組合からの推薦で、寝具技能士として「かわさきマスター」に認定されました。



マスターまつりでの綿入れの実演

川崎市では、敬老のお祝い品として、「マスター手造り健康長寿紫座布団」を贈呈しています。また、様々なイベントで実演して、匠の技を広く紹介しています。このようにマスターのみなさんは、ものづくりのすばらしさを伝える実演や授業をおこなっています。「ものづくりは人づくり」とも言われ、市民や子どもたちが匠の技を知る機会にもなっています。川崎市の認定制度は、あらためて、すばらしい取組みだと思いました。

内海さんは、自らホームページを更新しながら、「椅子座布団を作ろう」「着物リサイクル」「ミニ組ふとん」「防災頭巾の作り方」等の製作手順を掲載し、技術の伝承にも努めています。

■問合せ 内海正次 Tel 044-954-2200

かわさきロボット競技大会&ロボット製作教室

(公財)川崎市産業振興財団は、毎年8月、青少年のものづくりに対する関心と理解を深め、これを支える創造性に富んだ人材の育成を図るため「かわさきロボット競技大会」を開催しています。

今年も大会に先駆けて川崎市産業振興会館で、小中学生を対象としたロボット製作教室が行われています。毎年学校の部活動の一環として参加している中学校もあります。小学生とお父さんが一緒になってロボットを仕上げるチームもあります。1回4時間のロボット製作教室を全4回(5.6.7.8月)行っています。3回目の7月には、早いチームは出来上がるそうです。



担当の岩さんのお話では、製作教室を受講した小中学生の中には、大学へ入ってからロボットバトルに参加する人もいるとのことでした。講師の梁取さんは、製作して終わりではなく、競技をすると修理もしなければいけないことも学んでほしいと話していました。

●第22回かわさきロボット競技大会
開催期間：8月22～23日
会場：川崎市産業振興会館

■問合せ：公益財団法人川崎市産業振興財団内
第22回かわさきロボット競技大会事務局
Tel 044-548-4117



梁取さんが製作した見本のロボット

学び体験できる講座や教室

地域協働講座 「地域社会に貢献している川崎の会社と人々」

NPO 法人市民アカデミーとの協働講座として、当財団では5年前から「地域社会に貢献している川崎の会社と人々」をシリーズ(前期10回・後期10回)で開講しています。市の職員や様々な分野で活躍している方、企業の方々に講師を迎えての講義・企業や施設の見学等の事業を推進しています。

今年前期のシリーズ第1回(4/9)では「なぜ川崎モデルは成功したのか?～中小企業支援にイノベーションを起こした川崎市役所」というテーマで「川崎モデル」をつくってきた川崎市経済労働局長の伊藤和良氏を講師に迎えて講座を行いました。

●後期の講座「地域社会に貢献している川崎の会社と人々11」10月～12月 開講(最終ページ参照)

ガラス加工の技法をすべて学べる

1981年4月に新しいガラス芸術をめざして、由水常雄さんの進言で、松尾所長さんが、ガラス工芸、ガラス造形技術の総合教育機関として東京ガラス工芸研究所を設立し、今年で創立35周年を迎えます。この間約1,000名以上の卒業生を輩出し、全国各地で活躍しているとのことです。

代表理事の大本さんは、電気や機械を修理する仕事をしていました。20年ほど前に、「ものづくりをしたい」と、ガラス工芸のプロコースを受講して、現在に至っています。

このガラス工芸研究所では、体験コースからプロ養成コースまで用意されており(体験コースは随時予約可能)、ガラス加工の技法を全て学ぶ事ができます。



- 体験教室(吹きガラスってどんなもの)
- とんぼ玉上級講座等、多数随時募集しています。



とんぼ玉

右2つが講師の皆さんの作品

■問合せ：東京ガラス工芸研究所
Tel 044-589-6970

今、注目の「川崎モデル」

昨年4月に藤沢久美著「なぜ、川崎モデルは成功したのか?」が出版されました。

1994年6月、「ものづくり機能空洞化対策研究会」を発足。地元中小企業と川崎市役所の若手中堅職員との勉強会が川崎モデルの原点となっています。今までに実践された様々な努力が報われ、『川崎のものづくり』が、全国から注目を浴びています。20年前にまいた種が、今、花開いています。

施設めぐり

高津区

川崎市子ども夢パーク

JR南武線津田山駅下車7分

TEL 044-811-2001

子どもが自由な発想で、遊び、学び、つくり続ける居場所

「川崎市子どもの権利に関する条例」を基に、その具現化を目指してつくられた川崎市子ども夢パーク。2003年7月にオープンし12年目になりました。1年間での延べ利用者数は9万人を超え、たくさんの子どもの笑顔でにぎわっています。

プレーパークの様子



夢パークは、「子どもが自由な発想で、遊び、学び、つくり続ける居場所」をめざし、「やってみよう」気持ちを大切にしています。

子どもの「参加」を大切に、運営や遊具の製作・設置・撤去、イベントの開催などに子どもの意見を聴き、子どもたちと一緒に取り組んでいます。ぜひ、遊びに来てください♪

イベントの予定

- 【11月 8日(日) こどもゆめ横丁】
子どもたちによる商店街
- 【12月23日(水) クリスマスイベント】
みんなでクリスマスを楽しもう
- 【12月26日(土) KUJI ROCK】
中高生によるライブイベント
- 【1月10日(日) 初夢!新春イベント】
もちつき・どんど焼き・昔あそび

こどもゆめ横丁(昨年の様子)



麻生区

川崎市立麻生図書館柿生分館

小田急線柿生駅下車徒歩5分

TEL 044-986-6470

学校図書室・図書館の相互利用と地域のコミュニティ

2003(平成15)年6月、柿生小学校の改築に伴い、旧柿生配本所が麻生図書館柿生分館として柿生小学校の敷地内にオープンしました。



柿生分館

学校図書室と図書館が同じ部屋にあります。小学生の授業による図書館の利用や、学校図書室の一部開放(閲覧席のみ利用可能:平日(月~金、16~18時)学校休校日・土日祝祭日(10~17時))など、他の図書館にない特徴があります。児童や地域の方々に有効利用していただきながら、広く開放された地域コミュニティの中心的存在となることをめざしています。

おはなしひろば

毎週水曜日に開催
(申込不要)

- ・3~5歳は 14時45分~
- ・6歳以上は 15時10分~



柿生小学校の敷地内に開設された麻生図書館柿生分館

- ※夏休み・祝日等、柿生小学校の休校日
- ・3~5歳は10時半~
- ・6歳以上は11時~
(8月12日はお休み)

※駐車場はありません

宮前区

川崎市青少年の家

J東急田園都市線宮崎台駅下車徒歩12分

TEL 044-888-3588

都会の中の自然にあふれた環境

川崎市青少年の家は、団体で宿泊をしながら研修を行う施設です。小学校の体験活動や、中学・高等学校の部活動、大学のサークル活動や企業の社員研修、大人の方のサークル活動等にご利用いただいています。



都会の中にありながら、自然あふれる落ち着いた環境で活動することができます。

よちよち歩きの子あつまれ

対象は、よちよち歩きから小学校入学までの、幼稚園・保育園に通園していないお子さん

無料 「おはなし会」

和室を利用した、ほのぼのとした絵本の読み聞かせ会です。

日時:9/1(火)、9/3(木)、10/6(火)
いずれも10:00~ 定員:各回25組(先着順)
申込:9/1と9/3受付中10/6は9/1から電話で受付



無料 「プールで水遊び」

水深30cm程度の青少年の家のプールで水遊びをしませんか。

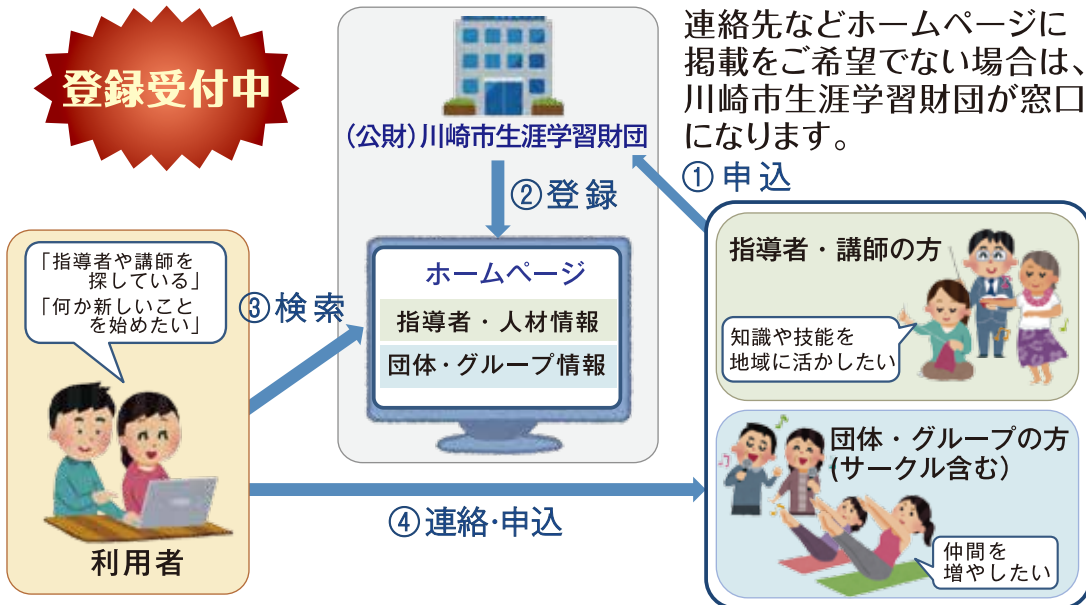
日時:9/2(水) 定員:50組(先着順)
申込:電話で受付中



「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」

2015年10月ホームページ公開に向けて、現在、登録受付中です。

登録受付中



連絡先などホームページに掲載をご希望でない場合は、川崎市生涯学習財団が窓口になります。

① 申込

指導者・講師の方

知識や技能を地域に活かしたい

団体・グループの方
(サークル含む)

仲間を増やしたい

④ 連絡・申込

登録申込書は、生涯学習プラザ等で配布しています。ホームページからもダウンロードできます。

かわさきの生涯学習情報

検索

広告募集

StageUp(本紙)に広告を出しませんか? 毎号10,000部発行。A4の1/16(33mm×90mm)サイズで5,000円～。詳しくはホームページまたは044-733-5811へ

寄附のお願い

川崎市生涯学習財団では、青少年やシニア等川崎市民の学習活動を支援するために寄附金を募っています。詳しくは[かわさきの生涯学習]ホームページまたは044-733-5560へ

平成27年度 第2期 健康・体力づくりスポーツ教室のご案内

川崎市生涯学習財団で主催する『健康・体力づくりスポーツ教室』の募集についてご案内します。ご参加をお待ちしています。

教室名 (定員)	開催期間	曜日・回数・時間	受講料(含:保険料)
エアロビクス (35) 保育有	9/7~11/30(9/21.10/12.11/23 休)	月曜日・全10回・9:45~10:45	7,200円
ボディメイクエクササイズ(35) 保育有	9/7~11/30(9/21.10/12.11/23 休)	月曜日・全10回・11:00~12:00	7,200円
ヨーガA (45)	9/8~12/15 (9/22・10/13 休)	火曜日・全12回・13:30~15:00	8,640円
ヨーガB (45)	9/8~12/15 (9/22・10/13 休)	火曜日・全12回・15:15~16:45	8,640円
気功太極拳教室〈火曜日コース〉(40)	9/8~12/8 (9/22・11/3 休)	火曜日・全12回・10:00~11:30	8,640円
気功太極拳教室〈水曜日コース〉(40)	9/9~12/2 (9/23 休)	水曜日・全12回・13:15~14:45	8,640円
ストレッチ健康体操教室 (25)	9/9~12/2 (9/23 休)	水曜日・全12回・15:15~16:15	8,640円
ピラティス教室 (25) 保育有	9/9~12/2 (9/23 休)	水曜日・全12回・9:45~10:45	8,640円
たのしいフラダンス (25)	9/10~11/26	木曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
ストレッチ&リズム体操 (25)	9/11~12/4	金曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
親子リトミックA (35) 組	9/18~11/20	金曜日・全10回・9:45~10:30	8,220円※
親子リトミックB (25) 組	9/18~11/20	金曜日・全10回・11:30~12:15	8,220円
ママの!ピラティス教室 (20) 組	9/16~11/25	水曜日・全10回・11:00~11:45	8,220円

■申込み:往復はがき(各教室1人1枚)に下記事項を記入(返信用にも住所・氏名を記入)

- ①希望教室名 ②名前(ふりがな) ③性別・年齢 ④住所(〒) ⑤電話番号・FAX番号
⑥保育付きの教室希望者は、保育の有無を記入

※ 保護者1人、子ども2人の場合は、10,300円

■あて先:〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室 スポーツ教室担当

■応募締切:平成27年8月6日(木)必着 ※応募者多数の場合は、抽選とします。

■受講料払込等の案内:抽選結果等と合わせて、締切日以降に郵送します。

■申込み・問合せ:スポーツ教室担当 TEL 044-733-5894 FAX 044-733-6697

【保育付】1教室あたり、保育児1名につき別途5,800円(税込、保険料含む)ピラティスは6,800円かかります。対象(1才~3才)

あとながき ■「継続は力なり」言葉では分かるが、実践は難しい■60年間寝具作りを続ける内海さん。35年間、絵本の読み聞かせを続ける「幸えほんの会」。囲碁講座を15年間、毎週続ける石井さん■20年前に「川崎モデル」の原点をつくった川崎市役所の職員集団■藤沢久美著「なぜ、川崎モデルは成功したのか?」が川崎を元気に、そして読者を元気に■川崎の認定制度や受賞イベントは、技能伝承の大事な役割■中小企業社長からの言葉「今日の飯、明日の飯」のために頭を下げる。「本当に勉強会をやるんだったら、10年続けてみる。」に発奮■大企業・銀行・大学・中小企業・役所がチーム一丸となった「ものづくりのまち・かわさき」

放送大学平成27年度10月入学生募集

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

出願期間(インターネット出願もできます)

平成27年6月15日(月)~平成27年8月31日(月)第1回

平成27年9月1日(火)~平成27年9月20日(日)第2回

**放送大学は、
1科目から学べる、
通信制の大学です。**

- テレビやラジオで、マイペースに授業が受けられます。
- 各都道府県にある、キャンパスが学びをサポートします。
- 放送大学「エキスパート」なら、興味のあるテーマを体系的に学べます。



〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

詳しくは、電話・FAX・HPで募集要項(無料)をご請求ください。

0120-864-600

www.ouj.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」と入力の上、ご覧ください。



神奈川学習センター

公開講演会・大学説明会・入学相談会等のご案内

住所 神奈川県横浜市南区大岡 2-31-1

TEL 045-710-1910

最寄駅 市営地下鉄「弘明寺駅」下車徒歩5分

京浜急行線「弘明寺駅」下車徒歩12分

市営・神奈中・江ノ電バス「弘明寺」停留所下車徒歩5分

◇公開講演会(要予約) 各日とも13:00~14:45 定員180名

平成27年8月8日(土)「教養のための臨床心理学基礎」

講師/橋本和幸(了徳大学准教授)

平成27年8月16日(日)「暮らしの中の心理学-展望的記憶を巡って」

講師/福田幸男(横浜薬科大学教授・放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

講演会に引き続き「大学説明会・施設見学会・入学相談」各日とも15:00~17:00

※公開講演会等は事前予約制です。お電話でご予約ください。

◇入学相談会(要予約) 各日とも10:00~12:00、14:00~17:00

平成27年8月18日(火)~30日(日) (8月24日(月)は休館のため除く)

*学生種・科目の選び方、出願票記入等々

◎入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

※8月11日(火)~13日(木)は夏季臨時休館となります。

学習センターはいつでも見学できます。

平成27年9月19日(土)まで入学相談を行っています。(月曜・祝日は休館)

東京渋谷学習センター

大学説明会(予約不要)・入学相談会(要予約)のご案内

住所 東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル1階

TEL 03-5428-3011

最寄駅 渋谷駅(JR、東京メトロ、東急、井の頭)下車 徒歩5~10分

◇公開講座(要予約) 平成27年8月23日14:00~16:00

『名作で学ぶ英語のリズム ~フォニクスからビートルズ、マザー・グースからビートルズ・ポターまで』

講師/井口篤(放送大学准教授)、ステュアート・ウェアナム・アットキン(放送大学客員教授)

会場/洗東シネタワー 13階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂 2-6-17)

申込み/大学ホームページで受け付けています。

◇大学説明会・入学相談会のご案内

平成27年8月9日(日)・15日(土)

大学説明会 14:00~14:30 (予約不要)

入学相談会 10:00~16:00 (要予約)

会場/洗東シネタワー 13階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂 2-6-17)

■入学相談会(要予約) 各日とも10:00~16:00

平成27年8月18日(火)~30日(日) (8月24日(月)は休館のため除く)

*学生種・科目の選び方、出願票記入等々

会場/東京渋谷学習センター(渋谷区道玄坂 1-10-7)

詳しくは学習センターにお問い合わせください。

◎入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

※8月11日(火)~13日(木)は、夏季臨時休館となります。

平成27年9月19日(土)まで入学相談を行っています。(月曜・祝日は休館)

2015年度後期 かわさき市民アカデミー 地域協働講座 受講生募集!

〈地域協働講座とは〉 NPO 法人かわさき市民アカデミーと(公財)川崎市生涯学習財団との協働による企画・運営で、地域との密着性の高い講座です。

コース	講座名	講師	受講料	日時・曜日	定員
A 人形劇	プロから学ぶ人形劇Ⅱ	人形劇団ひとみ座 村上良子 ほか	全5回 4,110円	10/19・26,11/9・16・30 (月) 10時~12時	20名
B 民俗芸能	民俗芸能Ⅱ 一川崎の祭りと舞一	琉球大学名誉教授 小島瓊禮 ほか	全5回 4,110円	9/15・20,10/4・11・20 13時半~15時(見学は例外)	30名
C 大学連携	最先端科学の知られざる 自然科学史とエピソード	慶應義塾大学大学院 システム デザイン・マネージメント研 究所顧問 工学博士 狼 嘉彰	全5回 4,110円	10/6・20,11/10・17・24 (火) 13時半~15時	50名
D 福祉	認知症の理解と支援 傾聴ボランティア活動	日本医科大学武蔵小杉病院認 知症センター部長 北村 伸ほか NPO 法人ホールファミリーケ ア協会 事務局長 山田 豊吉	全10回 8,220円	10/7・14・21,11/11 (水) 13時半~15時 11/18・25,12/2 (水) 13時~17時	40名
E 企業連携	地域社会に貢献している 川崎の会社と人々その11	市内の会社・団体の代 表者や大学研究者ほか	全10回 8,220円	10/8・15・22・29, 11/12・19・26,12/3・ 10・17(木) 13時半~15時 (見学は例外)	72名
F 教育	発達障がいのある青年・成人の 理解を深めるために	(株)ダンウェイ社長 高橋陽子 ほか	全5回 4,110円	10/2・16・30,11/13・27 (金) 10時~12時	30名

何れも講座会場は、川崎市生涯学習プラザ

申込みは、詳細な日程を掲載した『かわさき市民アカデミー講座のご案内』パンフレットにある受講申込書をご利用ください。ホームページからも申込みができます。<http://npocademy.jp/>

【申込み締切 8月21日】

■問合せ: NPO法人 かわさき市民アカデミー TEL: 044-733-5590 (平日9:00~16:00)

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 514-1 川崎市生涯学習プラザ 3階